

平成30年第4回(12月)

宮代町議会定例会

# 一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1号	伊 草 弘 之	議員	……	P 1
通告第 2号	山 下 秋 夫	議員	……	P 3
通告第 3号	田 島 正 徳	議員	……	P 5
通告第 4号	角 野 由紀子	議員	……	P 7
通告第 5号	丸 藤 栄 一	議員	……	P 9
通告第 6号	関 弘 秀	議員	……	P 1 2
通告第 7号	小 河 原 正	議員	……	P 1 4
通告第 8号	合 川 泰 治	議員	……	P 1 6
通告第 9号	金 子 正 志	議員	……	P 1 7
通告第 1 0号	唐 沢 捷 一	議員	……	P 1 9
通告第 1 1号	野 原 洋 子	議員	……	P 2 1
通告第 1 2号	丸 山 妙 子	議員	……	P 2 2

通告第 1号

# 平成30年12月 定例会

平成30年11月13日(午前)・後11時45分受付

平成30年11月13日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊草弘之

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 東武動物公園駅東口周辺整備の進捗は。

- (1) これまでの経緯と現在の進捗状況を伺う。
- (2) 宮代町が実施する東武動物公園駅東口周辺整備に合わせ、都市計画道路「東武動物公園駅東口通り線」整備と杉戸町が計画している沿道整備街路事業が同時期に整備されることが事業整備地域周辺の発展のためには重要と考える。そのためには、それぞれの事業主体が連携して如何に事業を進められるかであるが、事業連携について町の考えとその現状を伺う。
- (3) 宮代町が実施する東武動物公園駅東口周辺整備の概要では、杉戸町方面に向かっての利便性の向上は認められるが、宮代町内部での道路アクセスに利便性が認められない。東口周辺整備に合わせ、整備地内へ接続する町内の道路整備を同時に行う必要があると考えるが、その考えの有無について見解を伺う。
- (4) 整備エリアは将来どのような街並みにしたいのか、内容が示されていない。今後の整備エリア内の「まちづくりプラン」構想を示されたい。
- (5) 東武動物公園駅東口周辺は飲食店が多くあり、賑わいがある。商店会や商工会とも協議し、東口周辺整備エリア外においても街づくりの活発な議論が必要と考える。町の見解を伺う。

2. 都市計画事業整備計画の現状と、今後の整備計画の内容は。

平成19年10月策定し平成22年4月に改定した都市計画事業整備計画は、平成20年度を初年度とし、概ね平成30年度を都市計画事業期間としている。計画は5部門あり、①都市計画道路整備事業、②土地区画整理事業、③公共下水道整備事業、④都市公園整備事業、⑤東武動物公園駅周辺整備事業である。このうち①都市計画道路整備事業と⑤東武動物公園駅周辺整備事業の、東武動物公園駅東口周辺整備以外は概ね事業を完了している。

そこで①の都市計画道路整備事業の現状と対策並びに今後の都市計画事業整備計画を示されたい。

通告第 2 号

# 2018年 12月 定例会

2018年11月14日 午前・後9時40分受付

2018年11月14日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

### 質問事項

### 質問の要旨

1. 水道の基本水量を月0 m<sup>3</sup>より計算をすること

宮代町民から、水道料金が高いと言われております。国民健康保険加入者の平均収入を見ても、年120万円を切っている状態です。宮代町水道料の基本料金は、2カ月でメーター口径13mm使用の場合、20 m<sup>3</sup>で2,872円(税込)となっております。単身世帯では、さほど使用されていません。実際に使用した水量での計算をするべきとの町民の意見があります。基本水量を下げるべきと考えています。

① 埼玉県内での水道料金と基本水量の口径別の順位をお答えください。

② メーター口径13mm、20mm契約での水量別の使用件数の割合は、どのようになっていますか。平成29年度2月～3月資料によると、30.94%の世帯が基本水量以内です。平成30年における水道使用量0から50 m<sup>3</sup>まで5 m<sup>3</sup>毎の割合を示してください。

③ 水道料が高いといわれていますが、宮代町での給水原価、供給単価が県内類似団体、県平均よ

2. 町道の舗装化を	<p>りも20円程高く設定されていますが、説明をお願いします。</p> <p>④料金計算を0㎡計算とすることを求めるが町の考えをお示してください。</p> <p>①以前にも述べましたが、町道722号線,727号線,731号線の舗装化の実現を。舗装ができない場合、理由を述べてください。</p> <p>②町では、舗装化する努力をしているのか。また、地権者と話し合いはしたのか、お答えください。</p>
3. 敬老会の現状について	<p>① 各自治会及び連合会において敬老会を実施しています。参加者に対し町より補助金(1,000円)が支給されていますが、参加できない人(病気、けが、その他)には補助金が出されていません。何らかの形(例えば町商工会の商品券1,000円相当)で対象者全員にお祝いをすることができないものでしょうか。町の考えをお聞かせください。</p>
4. 子供の安全な通学のために	<p>① 和戸駅前町道826号線より須賀小・中学校付近の和戸地下道までの規制速度を30キロ規制にすることを求める。</p> <p>小・中学校グラウンド前、体育館通り、並びに県道では、30キロ規制がされています。なぜ、町道826号線は規制できないのかお答えください。</p>

通告第 3 号

平成 3 0 年 1 2 月 定 例 会

平成 3 0 年 1 1 月 1 5 日 (午前)・後 9 時 5 0 分 受付

平成 3 0 年 1 1 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

### 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 横町開発計画の現状と首都圏中央連絡自動車道(圏央道)のインターチェンジ設置について	<p>NEXCO東日本は、道路整備特別措置法第3条に基づき、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)久喜白岡JCT~大栄JCT(9.2km)の4車線化の事業(2022年度から順次供用予定、2024年度全線供用予定)について、平成30年3月に石井啓一国土交通大臣の事業許可を受けました。以下について伺います。</p> <p>①横町地区の開発計画の現状は、どのようになっているのか。</p> <p>②横町地区周辺にインターチェンジの誘致構想を宮代町はもっているのか。また、インターチェンジ誘致に関して近隣市町との話し合いをしているのか。</p>
2. ふるさと納税について	<p>現在ふるさと納税に関して、様々な問題が取り上げられています。宮代町のふるさと納税について以下について伺います。</p> <p>①平成30年度現在のふるさと納税の金額、寄付金でおこなった事業とその金額は、どのようになっているのでしょうか。町づくり基金の割り振り基準は。</p>

<p>3. 公用車について</p>	<p>② 区長の要望書提出で、採用されないカーブミラー・防犯灯の設置に充てる事は、可能なのか。</p> <p>宮代町には、様々な公用車が有ります。以下について伺います。</p> <p>① 現在所有している公用車の台数（各課別）は。また、所有している台数で充分なのか。入れ替え基準に関しては、どのように規定しているのか。</p> <p>② 荒天時・降雪時に稼働可能な車両は、所有しているのか</p>
<p>4. 東武動物公園駅東口整備事業について</p>	<p>① 東口に保育園が新設されるという話がでております。町ではどのような情報を把握していますか。具体的内容を示して下さい。</p> <p>② 2018年版私たちの予算書において、東口駅前広場イメージ図を掲載しています。新しい町の玄関口として、商店会・商工会等と連携して新規の協議会等を発足すべきと思う。その予定は、有るのか無いのか。どこが東口のまちづくりを主導していくのか。</p>



通告第 4 号

# 平成30年12月 定例会

平成30年11月16日午前・**後** 4時45分受付

平成30年11月16日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野 由紀子

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 持続可能な開発目標 (SDG s) と町の取り組み	<p>持続可能な開発目標 (SDG s) とは、国際社会が2030年をめざして解決すべき課題を国連の場で明らかにした17の目標のことです。SDG s が今、日本で注目されるようになったのは、SDG s で示された目標が開発途上国のみならず先進国にも共通の課題であるからです。SDG s の目標には自治体で対応すべき課題が多くあります。町では、第5次総合計画策定にむけ、動き出したところです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 町長は、SDG s をどのように認識されているか、またどう取り組まれるかお伺いします。</li><li>② 総合計画や事業に反映、活用したらどうか伺います。来年度予算に関連できる事業などはありますか。</li><li>③ 教育長はSDG s をどのように認識されていますか。お伺いします。</li></ul>
2. 安定的な水の確保	<p>水道事業の現状と将来の見通しについてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 水道施設の適切な資産管理を推進するうえで、欠かすことのできない水道台帳の整備状況はどうなっていますか。</li><li>② 当町では、管路更新率は。</li><li>③ 耐震化率はどうなっているか。</li><li>④ 水道事業の中長期的な更新需要と財政収支の見通しについて (アセットマネジメント) 概要を伺います。</li><li>⑤ 健全な水道事業の継続のために水道料金をどのように設定していますか。</li><li>⑥ 住民生活に直結する水の安定供給のためには、広域連携が重要ですが、取り組みを伺います。</li></ul>

<p>3. 学園台地内の池の 景観管理</p>	<p>学園台1丁目の身代神社のとなりにある池について、景観上、改善すべきと思うが、町はどのようにかかわっているか。</p>
-----------------------------	---

通告第 5 号

# 平成30年12月 定 例 会

平成30年11月19日 (午前)・後 8時30分受付

2018年11月19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 消防中島出張所の存続を	<p>今年に入って、大阪北部地震、北海道胆振東部地震、西日本豪雨災害、台風21号など大きな地震や記録的豪雨、強力な台風の上陸などが相次ぎ、各地に甚大な被害をもたらしています。まさに、「災害多発国日本」の厳しい現実を改めて突きつけています。</p> <p>宮代町では、7月に立て続きに3件の火災が発生しました。ところが、11月15日の夜、中島地内で火災が発生しました。幸い大事に至らないうちに消し止められましたが、7月16日に火災が発生した場所とほぼ同じ場所ということもあり、周辺住民から不安の声が上がりました。</p> <p>こうした中、去る9月26日、議会全員協議会が開かれ、埼玉東部消防組合の消防局長から消防署所の合理化案についての説明がありました。消防局長は「現在、18署所のうち、4署所の宮代中島出張所、幸手西分署、白岡篠津分署、加須南分署が合理化の対象となっている」旨の説明がありました。</p> <p>この消防署所の合理化について、つまり中島出張所の廃止案について伺います。</p> <p>(1) 全員協議会で資料「消防署所の合理化について 今後の方針」が配布され、その資料には「合理化案について反対または時期尚早であるとの意見が地元市町から提出されたことを踏まえ、それらのあり方または実施時期について検討し、協議を継続する」とあります。これはどういう意味なのでしょうか。</p> <p>(2) 中島出張所の救急・消防車両の過去5年間の出動回数状況はどのようになっていますか。</p> <p>(3) 消防局長が消防力は100%と述べていましたが、何を基準にして消防力は100%なのでしょうか。</p> <p>(4) 全員協議会での資料では、「平成30年9月18日</p>

2. 高すぎる国保  
税の引き下げを

正副管理者会議 合意」とありますが、正副管理者間で合意されているのでしょうか。

(5)新井町長は、今回の中島出張所の廃止案についてどのように対処されるのか、見解を伺います。

今年4月から国民健康保険の財政運営が都道府県に移管されましたが、「低所得者が多数加入する医療保険なのに、保険税が高い」という国保の構造問題は解決されていません。

県内では63市町村のうち31市町村が今年度から税率改正を行い、43市町村が賦課限度額を引き上げているとのことです。

宮代町では、2017年度に国保税が引き上げられました。この国保税の引き上げは、都道府県単位化がスタートする前年度に前倒しで実施されたものです。

ところが、国保税が引き上げられたばかりなのに、10月31日の議会全員協議会では、再度国保税を引き上げるとのことです。

9月議会での一般質問では「現在の国保運営協議会での検討状況は、2年ごとに保険税率を検証、見直しすることとし、当面、前年度の赤字額(法定外繰入)の概ね半分程度(約6千万円)の解消をめざすことなどが検討されている」などとの答弁でした。

これでは、高すぎる保険税の問題を改善するどころか、さらなる負担増と徴収強化を推進する「都道府県化」では、町民との矛盾は深まるばかりではないのでしょうか。

(1)来年度の国保税の改定は、どのような内容になるのでしょうか。また、その後の経過も含めて説明を。

(2)国保の加入者は、高齢者や低所得者が多く加入していますが、どのような所得層に対し、どのような税率になるのか、具体的に示してください。

(3)国保の滞納状況はどのようになっていますか。過去5年間の滞納世帯と滞納額を示してください。

(4)保険証の取り上げについては、正規の保険証ではない短期保険証と資格証明書の世帯は、過去3年間でどのような状況になっていますか。

(5)滞納者に対する取り立てをめぐっては、差し押さえの件数と差し押さえた金額は、過去3年間でどのような状況になっていますか。

(6)高すぎる国保税を抑えるため、一般会計からの繰入(法定外繰入)を行い、国保加入者の負担軽減を図ることは必要ではないのでしょうか。

(7)国や県の国保運営方針では、子どもの均等割の減免は一般会計で補てんする対象として認めている減免です。子育て世帯への配慮、子育てしやすい宮代町を考え、国保の子どもを対象とした均等割額の軽減を早急にできないのでしょうか。

3. 早急に危険な  
ブロック塀の対策  
と特別教室にエア  
コン設置を

国会において2018年度補正予算9,356億円が、11月7日に全会一致で成立しました。

特に、公立小中学校などのエアコン設置とブロック塀対策には、「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」985億円を2018年度補正予算限りで創設したとのこと。

この交付金のポイントは、①地方債の充当が地方負担分(2/3)の100%まで認められ、その元利償還金の60%まで後年度交付税措置されるため、実質的な地方負担が26.7%に大幅軽減されること、②対象となる事業規模の下限額が従来は「学校単位」で「400万円以上」とされたところを「設置者単位」に変更され1校あたりの事業規模が安価でも申請しやすくなったこと、③これまで困難とされた「事前着工した事業(完了した事業も含む)」も対象予定としたこと、などとなっています。

文部科学省によると11月下旬には各自治体に交付の内定を示し、12月中旬に交付決定をめざすとのこと。

(1)国の補正予算の対応に合わせ、早急に危険なブロック塀の対策(撤去・改修など)を講じるべきではないでしょうか。

(2)宮代町では小中学校の普通教室にエアコンは設置されていますが、特別教室(理科室や家庭科室など)への設置は未実施です。早急に特別教室へのエアコン設置を進めるべきと考えますが、どうでしょうか。

以上

通告第 6 号

# 平成30年12月 定例会

平成30年11月19日 (午前)・後 9時35分 受付

平成30年11月19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 防災対策について	<p>自然災害を含め災害が起こった時、避難所は非常に重要になってくるかと思えます。</p> <p>①「非構造物耐震化がトブック」の改定後の再点検実施状況また、その後の対応について伺います。</p> <p>②指定避難所となっている場所におけるエアコンの設置状況また、今後の対応について伺います。</p> <p>③町内における主に避難道路のブロック塀対策について伺います。</p> <p>④災害時における動物救護活動に関する協定等の考えについて伺います。</p> <p>⑤住民の方に、周知も含めて「防災手帳」の作成・配布を考えては如何か。</p>
2. 通学路の安全対策について	<p>子どもたちの登下校、特に下校時の事件・事故に対する対策の見直しは如何か。PTA また、各学校においても通学路の死角になる場所の再点検、及び防犯カメラの設置についての考えは如何か。</p>

3. 高齢者への対応について	<p>高齢者の方への通知書など同居の方が居る家庭はまだ大丈夫かと思われませんが、単独世帯の方は内容が理解しにくいまた、文字が小さいため読みづらいなどの意見を伺います。新聞等では、明朝体また、ゴシック体の文字から読みやすい「ミンゴ体」を使っていることも見受けられますが、今後の対応について伺います。</p>
4. 道仏土地区画整理地内の安全対策について	<p>新たに新店舗が開店し、人・自転車・車の往来が増えてきております。</p> <p>町としても安全対策の看板また、表示など実施しておりますが、当初、道路使用開始時の警察との協議において新たに設置される生活道路については規制をかける方針で、規制標識が設置されない旨を伺いましたが、安全性を考えて頂き再検討する必要があるのではと思われませんが、如何でしょうか。</p>

通告第 7 号

# 平成30年 12 月 定 例 会

平成30年11月19日 午前・後 10時 25分受付

平成30年11月19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

## 一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	一般質問質疑は、限られた時間内に終わらせるため、答弁は簡単明解にお願いします。
1. 東武動物公園駅西口開発について	宮代町は、東武鉄道杉戸工場跡地の土地利用転換に合わせて、土地区画整理事業を実施するとともに、西口駅前通り線や中央通り線を整備し、宮代町の顔とする中心市街地の魅力向上を図ってきた。その後の東武鉄道の西口計画は、進展しているのか。
2. 圏央道と町道252号線について	宮代町の産業発展や人口増加を図るためには、道路行政も積極的に力をいれなくてはならない ① 天空道路圏央道にスマートインターチェンジまたはーフインターチェンジを設置する事により企業誘致等が図られて、まちの活性化につながるが、何とかならないか。 ② 町道252号線は、春日部市と共同で概略設計を実施すると報告されたが、進捗状況は。
3. 道仏開発地区に公民館建設を	組合事業は、換地処分が終了し、清算業務も終了すると、いよいよ組合解散のはこびとなります。地権者や役員の方々および職員の努力により、23年3月当時から比較すると30年8月には、632世



	<p>帯増加し、人口は1759人増加して2092人になっています。</p> <p>当然、税収入も大きく増加し、地域の人達の活躍と交流もあります。</p> <p>そこで、あたらしい地域づくりのために、公民館を建設する必要があるし要求もあるので、早急に建設すべきである。町はどのように考えているか。</p>
4. 西原自然の森について	<p>30年度予算では、用地16604㎡を1億2223万円で購入のため予算計上されましたが、たぶん、手続きは進んでいると思います。</p> <p>現在は、元斉藤家・旧進修館・旧加藤家住宅・縄文時代復元住宅は見学コースになっています。</p> <p>①まちおこしのため、元斉藤家と旧加藤家住宅は、耐震工事をおこない活用すべきだが。</p> <p>②ふれ愛センターは、児童館、老人福祉センターとして運営していたが休館になってしまった。しかし、28年3月定例会には復活請願も提出されているし、一般質問でも福祉的な活動の場にしていきたいと述べています。今でも、多くの町民の方々から自由に利用できる会館にするよう要望があります。復活すべきである。町はどのように考えているか。</p>
5. アルツハイマー対策について	<p>認知症のなかでも、患者数が一番多いアルツハイマー型は、認知症の前段階であれば症状改善や発症を防げる可能性があるとのこと。</p> <p>それには、発症リスクを調べる血液検査「MCIスクリーニング検査」を健康診査事業または健康予防事業として実施すべきである。町はどのように考えているか。</p> <p>高齢者支援の取組みにもあるとおり、認知症施策の推進に努めて高齢者の尊厳が守られ、自分らしくいきいきと生きるまちを目指してもらいたい。</p>

通告第 8 号

# 平成30年 12月 定例会

平成30年11月19日 午前・**後** 1時 25分 受付

平成30年11月19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 合川 泰治

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 県内1位の図書館へ	一人当たりの貸出冊数が5年連続県内2位を記録しており、2位に留まることなく1位を目指すべきと考えます。 そこで以下の点について伺います。 (1) これまでの貸出冊数を増やすために取り組んできたこと。 (2) 1位を目指すことへの見解及び取り組み。
2. 決裁の電子化	スピード感のある行政を目指すためにも事務の効率化は必要不可欠です。そこで、電子決裁への取り組みは有効であり、今後、取り組むべき課題と考えます。そこで、電子決裁の有用性、課題、見解について伺います。
3. 西武ライオンズとのフレンジーシティ基本協定の締結を	(株)西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定を締結すべきと考えます。見解を伺います。
4. 病児保育の実施を	現在、病後児保育はすでに実施されています。病児保育も実施すべきと考えます。そこで、実施についての見解を伺います。

通告第 9 号

# 平成 30 年 12 月 定 例 会

平成 30 年 11 月 19 日 午前・**後** 1 時 40 分 受付

平成 30 年 11 月 19 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. これからの 予算の組み方	<p>人口減に対しての財政的な準備ができていない。宮代町は 65 歳から 76 歳の 12 年間に人口の山がある。10 年後には 75 歳から 86 歳になる。福祉、介護、医療費の大幅アップが津波のように押し寄せてくる。</p> <p>ゼロ歳から 19 歳の 20 年間は、人口の谷間である。20 年後には 20 歳から 39 歳になる。働く町民の谷ができ、税収の大幅ダウンが見えてくる。宮代町の 10 年後、20 年後の財政が今より厳しくなるのは明らかである。その準備が近年の予算には充分には反映されていない。</p> <p>来年度以降の予算を組むに当たって、どのような対応が必要か、長期的な視点をもって答弁をいただきたい。</p>
2. 公共施設の 老朽化への対応 は	<p>インフラと公共施設の再投資に必要な金額は、今後 50 年間で 650 億円と試算されている。財源の準備は来年度からの予算にどのように反映するのか。</p>
3. 町長報酬 20%減額の継続 を	<p>榊原町長、庄司町長、榎本町長は、3 代続いて町長報酬を 20%減額してきた。平成 29 年 10 月の当選後、新井町長は報酬の 20%減額を継続せずに満額の報酬とした。これは町民の声を聞いた結果なのであろうか。</p>

<p>4. 古利根川に 投棄されている 自転車</p>	<p>古利根川沿いを散歩するという方から、次のような指摘をされた。「宮代側は自転車がたくさん捨てられているね」。</p> <p>現状と対策は。</p>
<p>5. 大学生政策 提案の発表を</p>	<p>春日部市では「大学生政策提案コンテスト」の公開コンペが11月18日に開催された。事前審査により選考された4大学5研究グループの学生が、プレゼンテーション（提案説明・質疑応答など）を行った。</p> <p>「日本工業大学が優秀賞を受賞した」と、コンペを参観した杉戸と宮代の方からうれしい連絡があった。日本工業大学にお願いして「政策発表会」を進修館で開催したらいかがか。</p>
<p>6. 進修館の窓 ガラスが割られ たときの様子と 事後の対応は</p>	<p>夏ごろ、進修館の窓ガラスが割られた。そのときの進修館職員の対応と町の対応は。</p>

通告第10号

# 平成30年12月 定例会

平成30年 11月19日午前・**後** 2時 5分 受付

平成30年11月19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 来年度予算(案)について	町は、まちづくりの基本的な姿勢を「小さくても輝く町に」をモットーに「5本の柱」を掲げ「第4次宮代町総合計画後期実行計画」及び「宮代町まち・ひと・しごと総合戦略」事業を着実に進めております。今後、町の更なる発展を目指し、この施策を実現させるために新年度予算案にどのように反映させていくのか、以下お伺いします。 イ) 事業仕分けや行政改革の具体的な取り組みは。 ロ) 町の歳入確保策と町資産の有効活用は。 ハ) 町事業の推進にあたり、国と県との連携は。 ニ) 都市計画税の具体的な用途計画は。 ホ) 多くの町民との対話を踏まえて、その声に応える施策は。
2. 進修館について	進修館は、昭和55年(1980年)4月にオープンし、今日まで町民みなさんの庭であり、居間であり、応接間として気軽に集まるコミュニティ活動センターとして、広く親しまれてきました。現在、民間団体に指定管理され約3年半になりますが、現在の運営状況と施設の管理面を以下お伺いします。 イ) 築約40年になりますが、施設の改修、改良の計画は。 ロ) 利用者の声をどのように把握し、対応しているか。 ハ) 利用者の駐輪場、駐車場の確保対策は。 ニ) 指定管理後のメリット、デメリットは。
3. 町内の用水路について	町内の住宅地や農地のそばにある用水路には、多くの危険個所があります。県内でも落ちて溺れるなどして、年に14名の方が犠牲になっております。



通告第 11 号

# 平成 30 年 12 月 定 例 会

平成 30 年 11 月 19 日 午前・**後 2 時 35 分** 受付

平成 30 年 11 月 19 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

野原 洋子

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 宮代町の児童福祉について	①昨今、痛ましい児童虐待、育児放棄（ネグレクト）の事例が全国的に報道されている。市民団体が子供虐待防止のためにオレンジリボン運動として活動しているが、宮代町では児童虐待、育児放棄の実態調査などしているか。  ②いじめを匿名で防止できるアプリ「ストップイット」の活用は。
2. 病児保育について	現在、宮代町では病後児保育は実施しているが、病児保育は行っていない。共働きの世帯では小児科併設の保育所で病児保育が実施されることが望まれているが、六花に小児科があるが併設しているみやしろ保育園で病児保育は実現できないか。
3. 保育園での紙おむつ処理について	6 月議会でも質問したが、現在保護者が持ち帰っている使用済み紙おむつの処理を、まずは試験的にでも実施できないか。
4. 東小学校の歩道橋の修繕は	東小学校のグラウンドのブロック塀が五差路の工事と共に完成したが、歩道橋の劣化が著しい。修繕の計画はどうなっているか。





<p>3. ちゃぶ台トークのねらいと反響は。</p>	<p>①当日の職員の人件費、かかった経費などいくらか。 ②参加した町民の気持ちとわかちあえていたと思うか。</p>
<p>4. 安心安全のために</p>	<p>防犯灯がなかなかつかない中、町民に協力してもらって、玄関灯、門灯などつけてもらう協力を町として発信してはどうか。</p>